

統計から見える最上地域の課題に関して

<人口の推移と推計>

各年 10 月 1 日現在 (単位 : 人)

	平成 17 年 (2005 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 27 年 (2015 年)	令和 2 年 (2020 年)
新庄市	40,717	38,850	36,894	34,432
金山町	6,949	6,365	5,829	5,071
最上町	10,761	9,847	8,902	8,080
舟形町	6,671	6,164	5,631	5,007
真室川町	10,054	9,165	8,137	7,203
大蔵村	4,226	3,762	3,412	3,028
鮭川村	5,447	4,862	4,317	3,902
戸沢村	5,915	5,304	4,773	4,199
最上地域	90,740	84,319	77,895	70,922

	令和 7 年 (2025 年)	令和 12 年 (2030 年)	令和 17 年 (2035 年)	令和 22 年 (2040 年)	令和 27 年 (2045 年)
新庄市	32,394	30,116	27,797	25,416	23,018
金山町	4,814	4,373	3,960	3,549	3,144
最上町	7,161	6,354	5,584	4,838	4,114
舟形町	4,607	4,133	3,696	3,253	2,799
真室川町	6,250	5,421	4,669	3,951	3,283
大蔵村	2,721	2,392	2,093	1,813	1,535
鮭川村	3,339	2,920	2,515	2,124	1,762
戸沢村	3,771	3,328	2,915	2,509	2,112
最上地域	65,057	59,037	53,229	47,453	41,767

出典 : 「令和 4 年度 最上地域の概況」(山形県最上総合支庁)

※平成 17 年～令和 2 年 国勢調査。

令和 7 年～令和 27 年 国立社会保障・人口問題研究所。

- ・令和 27 年 (2045 年) の推計人口と令和 2 年 (2020 年) の最上地域の人口を比較すると、
△29,155 人 (減少率 41.1%) となる。
- ・5 年間ごとに約 6,000 人の人口が減少する。

＜総人口に占める年少人口（0～14歳まで）の割合の推移と推計＞

	平成 27 年 2015 年	令和 2 年 2020 年	令和 7 年 2025 年	令和 12 年 2030 年	令和 17 年 2035 年	令和 22 年 2040 年	令和 27 年 2045 年
新庄市	12.6%	11.4%	10.7%	10.2%	9.7%	9.3%	9.0%
金山町	12.1%	11.3%	10.9%	10.7%	10.5%	10.4%	10.4%
最上町	11.1%	10.4%	9.9%	9.2%	8.5%	7.9%	7.4%
舟形町	10.6%	10.1%	9.2%	8.7%	8.0%	7.4%	6.9%
真室川町	10.3%	9.9%	9.7%	9.3%	8.7%	8.1%	7.7%
大蔵村	12.2%	11.3%	10.7%	9.3%	8.9%	8.2%	7.4%
鮭川村	10.2%	9.1%	9.1%	8.4%	7.6%	7.0%	6.6%
戸沢村	9.5%	8.5%	7.8%	7.2%	6.6%	6.0%	5.5%
最上地域	11.7%	10.7%	10.1%	9.6%	9.1%	8.7%	8.4%
年少人口数	9,101	7,670	6,603	5,691	4,859	4,135	3,489

・令和 27 年（2045 年）と令和 2 年（2020 年）の最上地域の年少人口割合を比較すると、
△2.3%となる。年少人口数については、ほぼ半減する（減少数 △4,181 人）。

＜総人口に占める生産年齢人口（15～64歳まで）の割合の推移と推計＞

	平成 27 年 2015 年	令和 2 年 2020 年	令和 7 年 2025 年	令和 12 年 2030 年	令和 17 年 2035 年	令和 22 年 2040 年	令和 27 年 2045 年
新庄市	57.4%	55.6%	53.7%	52.1%	51.2%	49.0%	47.2%
金山町	55.7%	52.7%	49.3%	47.2%	47.7%	47.4%	47.0%
最上町	54.3%	48.7%	44.1%	41.7%	40.3%	39.0%	36.8%
舟形町	53.0%	48.3%	44.4%	42.3%	41.9%	40.7%	39.7%
真室川町	52.9%	48.3%	44.4%	42.2%	40.7%	38.9%	36.3%
大蔵村	53.5%	49.7%	45.7%	43.7%	43.1%	43.2%	41.8%
鮭川村	54.1%	50.1%	44.5%	42.7%	41.2%	40.3%	38.6%
戸沢村	55.2%	50.8%	46.8%	43.1%	42.0%	40.9%	38.9%
最上地域	55.6%	52.5%	49.5%	47.7%	47.0%	45.4%	43.8%
生産年齢人口数	43,339	37,483	32,233	28,176	24,992	21,558	18,295

・令和 27 年（2045 年）と令和 2 年（2020 年）の最上地域の生産年齢割合を比較すると、
△8.7%となる。生産年齢人口については、ほぼ半減する（減少数 △19,191 人）。

＜総人口に占める老年人口（65歳以上）の割合の推移と推計＞

	平成 27 年 2015 年	令和 2 年 2020 年	令和 7 年 2025 年	令和 12 年 2030 年	令和 17 年 2035 年	令和 22 年 2040 年	令和 27 年 2045 年
新庄市	30.0%	33.0%	35.7%	37.7%	39.1%	41.6%	43.9%
金山町	32.2%	36.0%	39.9%	42.1%	41.8%	42.2%	42.6%
最上町	34.6%	40.9%	46.0%	49.2%	51.2%	53.1%	55.8%
舟形町	36.4%	41.6%	46.5%	49.0%	50.1%	51.9%	53.4%
真室川町	36.8%	41.8%	45.9%	48.6%	50.6%	53.0%	55.9%
大蔵村	34.3%	39.0%	43.7%	47.0%	48.0%	48.6%	50.8%
鮭川村	35.6%	40.7%	46.3%	48.9%	51.1%	52.6%	54.8%
戸沢村	35.2%	40.7%	45.4%	49.7%	51.5%	53.0%	55.6%
最上地域	32.7%	36.8%	40.3%	42.6%	43.9%	45.9%	47.8%
老年人口数	25,455	26,248	26,221	25,170	23,378	21,760	19,983

- ・令和 27 年（2045 年）と令和 2 年（2020 年）の最上地域の老年割合を比較すると、
+11%（減少数 △6,265 人）となる。
- ・老年人口数は減少するが、全体に占める割合は増加する。

→人口減少、少子高齢化の進展に伴い、地域経済の縮小も予想される中で、地域経済を活性化させるためには、最上地域の観光資源を活かして多くの観光客等を地域内に呼び込み、交流人口の拡大を図り、地域外からの消費・投資を促す必要があります。

＜最上地域の観光者数の推移＞

(単位：百人)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
山岳		348	325	283	310	219
温泉	瀬見（最上町）	760	758	786	848	424
	赤倉（最上町）	432	428	457	321	141
	肘折（大蔵村）	868	795	762	725	432
	羽根沢（鮭川村）	97	85	103	142	97
	その他	4,262	3,782	4,299	4,366	2,444
	温泉 計	6,419	5,848	6,407	6,402	3,538
スキー場観光地		628	578	630	254	512
名所旧跡	最上公園（新庄市）	5,641	5,641	4,945	4,945	881
	最上川舟下り （戸沢村）	846	904	844	742	206
	その他	496	461	450	407	252
	名所・旧跡計	6,983	7,006	6,239	6,094	1,339
その他	川の駅やな茶屋 （最上町）	3,465	3,415	3,158	2,993	2,380
	高麗館道の駅とざわ （戸沢村）	467	444	570	552	399
	その他	9,456	8,821	8,969	8,633	6,693
	その他計	13,388	12,680	12,697	12,178	9,472
最上地域の観光者数		27,766	26,437	26,256	25,238	15,080
うち県外観光者		10,903	10,501	10,368	9,927	5,128

出典：「令和 4 年度 最上地域の概況」（山形県最上総合支庁）

- ・平成 28 年度から令和元年度までの観光者数は、微減している。
- ・コロナ禍を原因とし、令和 2 年度に大きく落ち込んだ。
- ・観光者数が多い観光地は、「最上公園（新庄市）」、「川の駅やな茶屋（最上町）」であり、温泉地においては、「肘折（大蔵村）」、「瀬見（最上町）」である。

＜農業販売額等の推移＞

単位：千万円

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
新庄市	730	723	750	731	682
金山町	213	217	228	243	238
最上町	421	423	451	444	416
舟形町	156	157	164	184	171
真室川町	284	285	296	303	284
大蔵村	145	150	160	187	170
鮭川村	308	324	329	364	373
戸沢村	144	145	151	176	159
最上地域	2,401	2,424	2,529	2,632	2,493

出典：農林水産省「生産農業所得統計」

- ・平成 28 年度から令和 2 年度までの農業販売額等については、微増傾向にある。
- ・コロナ禍を原因とし、令和 2 年度に落ち込んだ。